

事例研究（法政策Ⅰ）受講予定者へ（授業計画等） 2007年9月28日修正  
12月4日の予備日を同11日へ変更。これを踏まえて、発表希望日を検討して下さい。

標記科目の受講予定者は、下記の点に留意して、参加して下さい。

1 曜日及び時限：毎週火曜日 3・4限

2 開講日：10月2日。事前準備として、

①9月26日以降、公共政策大学院事務室にて資料を受取り、小池和男『聞きとりの作法』（2000年）「Ⅰ調査計画－聞きとりのまえに」（p13-46）、石川嘉延「行革の特効薬『新公共経営』～静岡県の実践」（2007年6月27日公共政策セミナー講演資料）を読んだ上、開講日の授業に臨むこと。今後の参考文献は、開講日に示す。

②開講日に下記第4部の日程調整を行う。自分の第3レポート発表の希望日（複数案）を決めた上で、開講日に臨むこと。なお、希望日偏在等の場合は、調整を行うことがある。

3 本年度予定の調査研究テーマ：わが国におけるNPMの現状と課題、行政の効率化に向けた改革手法の検討（本県の業務棚卸）、地方財政改革、分権化時代における都道府県の役割、国と市町村の間に位置する都道府県のあるべき姿、市町村合併＋自治体財政の健全化に寄与するPFI事業、文化施設、観光政策、雇用政策

4 全体日程案：以下の案は、9月25日現在の想定であり、静岡県側との調整、授業の進捗度合い等によって変更・修正することがある。

第1部 基礎的知識の確認・取得

第1回 打ち合わせ（10月2日）

第2回 地方自治に関する基礎知識（10月9日）

第3回 地方自治体における改革と個別施策（10月16日）

第2部 現地調査にむけての準備、静岡県についての知識の確認・取得

第4回 第1レポート発表：研究テーマについての考察（10月23日）

第5回 静岡県の行政についての基礎知識その1（10月30日）

第6回 静岡県の行政についての基礎知識その2（11月6日）

第7回 静岡県職員の方からの講義（11月13日）

第3部 現地調査

第8回 現地調査：静岡県庁訪問（11月20日）

第9回 第2レポート発表：現地調査結果の速報（11月27日）

第4部 第3レポート発表

第10回（12月4日）

第11回（12月11日）：予備日

第12回（12月18日）

第13回（2008年1月15日）

第14回（1月22日）

第15回（1月29日）